

令和 8年度予算見積調書

課室名: ICT教育推進課
 担当名: 企画・総合調整担当
 内線: 6640

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
N172	障害のある子供たちの超スマート社会を生き抜く力を育む ICT 環境整備事業			一般会計	教育費	特別支援学校	特別支援教育振興費	ゆとりある障害児教育推進事業費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律 学校教育法、学校教育の情報化の推進に関する法律第二十一			針路分野施策	05 未来を創る子供たちの育成 0504 質の高い学校教育の推進	SDGsゴール 4 SDGsターゲット 4-1, 4-a	
1 事業概要 障害から生じる課題や困難さを改善・克服し、誰一人取り残すことのない個別最適化された学びを実現するため、全ての県立特別支援学校における障害特性に応じた ICT 環境の整備などを行う。 ア 障害の特性に応じた ICT 環境の整備 イ 授業目的公衆送信補償金の納付				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 障害の特性に応じた ICT 環境の整備 302,403 千円 タブレット端末等の管理、大型提示装置の修繕 イ 授業目的公衆送信補償金の納付 1,446 千円 (2) 事業計画 ア 障害の特性に応じた ICT 環境の整備 ① 学習用タブレット端末の管理、大型提示装置の修繕。 ② 無線 LAN 環境の整備。 ③ タブレット端末用アプリなど、障害の特性に応じた ICT 機器等の整備。 イ 授業目的公衆送信補償金の納付。 授業において著作物をインターネット経由で自由に活用するための支払。 (3) 事業効果 全県立特別支援学校へ ICT 環境を整備することにより、学校間の格差を無くし、誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを実現できるようになる。					
2 事業主体及び負担区分 (県 10/10)									
3 地方財政措置の状況 地方交付税(単位費用) (款)特別支援学校費(細目)学級経費 (細目)学級経費 (積算内容)教育情報化関連経費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500 千円 × 1.0 人 = 9,500 千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	303,849							303,849	132,444
前年額	171,405							171,405	

事業内訳書

事業名	障害のある子供たちの超スマート社会を生き抜く力を育むＩＣＴ環境整備事業		
単位事業名	障害の特性に応じたＩＣＴ環境の整備	予算額	302,403千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	302,403	132,383	
合計	302,403	132,383	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	3,554	2,600	大型提示装置修繕費
役務費	1,780	△320	モバイルWi-Fiルーター通信費
委託料	0	△21,821	
使用料及び賃借料	297,069	151,924	学習用タブレット機器リース料 学習用アプリ使用料
合計	302,403	132,383	

単位事業名	授業目的公衆送信補償金の納付	予算額	1,446千円
-------	----------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,446	61	
合計	1,446	61	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	1,446	61	授業目的公衆送信補償金の納付
合計	1,446	61	